

豊明市議会議長 殿

行政等視察報告書

議員名 近藤 千鶴

平成 29 年度豊明市議会政務活動費にて下記のとおり行政等を視察しましたので報告します。

年 月 日	視察先	視察項目及び成果等
平成 29 年 10 月 13 日	苫小牧市	日本女性会議 2017 とまこまい
平成 29 年 10 月 14 日	苫小牧市	日本女性会議 2017 とまこまい

豊明市議事課

29.11.-8

分類 . . . 30.10.5.1

可・否・一部否・一時否

第 786 号 受付

(注) 別紙添付も可能とします。

(注) 本報告書は5年間公開します。

日本女性会議 2017 とまこまい

●日本女性会議について

日本女性会議は、男女平等参画社会の実現に向けた課題の解決策を探るとともに、参加者相互の交流促進やネットワーク化を図ることを目的とした国内最大の会議です。国際婦人年（1975年）と「国際婦人の10年」を契機に、1984年に名古屋市で第1回が開催されて以来、苫小牧大会で第34回となります。

日本女性会議2017とまこまいテーマ 北の大地で語ろう これからの未来の一步を男女平等参画社会を目指すために、「日本女性会議2017とまこまい」において、今からできること、そして未来へつなぐための一步になることを語り考える大会にすることをテーマとしました。

◎13日

*特別揮毫・講演

ちがいはかけがえのない個性 ～ダウン症の娘と共に生きて～

金澤 泰子 東京芸術大学評議員 日本福祉大学客員教授

※感想

金澤翔子さんは、ダウン症という障がいを持って生まれましたが、周りの人たちに優しい 光と愛を注ぐ子どもに成長されたそうです。泰子さんの教えにより5歳から始めた「書」は、それを見た多くの人に感動を与え、親と子が生きていくための大きな希望となったそうです。今大会では、冒頭に翔子さんが書を書いてくれました。

その後、泰子さんが講演をされました。翔子さんが小学校3年の時に先生より、教室の中が優しくなるのでいてくれていいと言われたことがうれしかったそうです。

生きてさえいれば絶望はないと思って育ててこられ、現在では一人暮らしをされているそうです。ここまでやれるとは思っていなかったそうで親が勝手に子どもの可能性を制限していたのではないかと思ったそうです。翔子さんの笑顔は、とても優しく暖かく会場のみなさんを包みこんでいました。

ここまで育てられた泰子さんの思いははかりしれませんが、子どもを信じて見守っていくことが一番大事だと講演をきいて感じました。

*基調報告

「未来を拓く女性の活躍」 内閣府男女共同参画局長 武川 恵子

女性活躍の必要性

- ・現状が続けば、2060年には人口が8,700万人と3分の2の規模まで減少。
- ・平成24年～平成28年で、女性の就業者数は147万人増加。
- ・安倍政権発足後約4年で、女性の就業者数は約150万人増加。
- ・これまで40%前後で推移していた第1子出産後の就業継続率は近年高まっている。

※感想

少子高齢化が進み生産年齢人口の減少は大きな問題であります。そんな中子どもができて、ずっと仕事を続ける方がよいと思う人が平成28年9月の調査で初めて50%を超えた事はこれからの男女共同参画社会が進むのではと思います。課題としては、働きかた、育児、介護との両立等ありますので制度改正、環境整備の推進も遅れずにしていただきたいと思います。

*記念講演

夢見る力～つながる幸せ～ 渡辺 えり 劇作家 演出家 女優

◎14日

***分科会 まだ間に合う！今の大人に食育を！**

～将来を担う子どもたちへ・・・現代社会の健康を考える～

将来を担う子どもたちや、自分自身のために、「時短術と食」「スポーツと食」「病気の予防と食」など、「食」の大切さから健康を一緒に考えました。

コーディネーター

荒川 義人 札幌保健医療大学保健医療学部栄養学科学科長

パネリスト

青山 則靖 フードプロデューサー

川畑 盟子 元市立室蘭総合病院管理栄養士

渡部 睦美 アスリートフードマイスター



※感想

各パネリストさんから自身の活動を紹介され、会場からの質問に答えられました。

この分科会に参加して家族で一緒にご飯が食べられない時でも同じ料理を食べる、キッチンを家族の場所にしていくことが大事と感じました。また、共働きを持続するためには、夫の役割分担が大事で女性は、夫をリードして自分の負担を減らしていくように考えていくことは大事だと思いました。子どもの頃から家庭の手伝いを通して食事などを作ってもらう人に感謝できるようになると聞き子どもの将来を考えてのことだと思いました。食事は生きていくためには欠かせないものです。その食事をどの様にしていくか、考えていくかいかないかで将来が大きく変わってきます。食は健やかな生活をいとなみ健康寿命を延ばすための要ですので、食育を推進してほしいです。